

### 令和6年1月28日 定例作業 の報告をします。

1/28（日）いただきますの森 定例作業について報告をします。

はじめ 1/27（土）いただきますの森の定例作業日を予定していましたが、ミツロウ作り行う関係で 28（日）に日程変更を致しました。

定例作業は 9 時からスタートし、朝からキンと冷えて、天気が曇のため、寒い中での作業となりました。

いただきますの森の定例会に参加された方の人数は約大人 10 人子ども 9 人でした。

途中参加の方や早退される方もいましたが、みんなで作業をしました。

収穫祭後の火曜日と土曜日に行いました いた森の作業内容は、倉庫内の整理、小麦の鳥よけテープ直し、大豆の計量と仕分け、ムクナ豆仕分け、虫ホテル作り、ヘチマ掃除、北側花壇の切り返しをして乾燥防止のブルーシートをかける、大豆の掃除等を行いました。

いただきますの森の定例作業としては、小麦・大麦の麦踏み、南東にある堆肥場の切り返し、押切で大豆残渣を細かくカットして果樹周りに撒く、看板補修、虫ホテル作り、ミツロウ作り、菜種の油絞りを行いました。

モロヘイヤの種をいた森メンバーより提供して頂きましたので、必要な方で分けました。

はじめに運営より当日の作業について話をしました。

ミツロウ作りは冒険遊び場の一角をお借りして、火を起こしてから始めました。

その間に子どもを中心とした小麦・大麦の麦踏み、堆肥の切り返し、大人にて押切を使用して大豆残渣をカットし果樹周りに撒く、看板補修、虫ホテル作り等をそれぞれに分かれて作業を行いました。

ミツロウ作りの準備が出来た所で場所を移動し、蜂の巣を細かくしてザルに入れ蒸す方法と鍋で煮詰める方法の2通りにて作業を行いました。蜂の巣にはミツバチが貯めていた花粉や残った蜜が見られました。

きれいな六角形の巣を見ていると自然の不思議さや偉大さを感じました。取り出してみた花粉も六角形でした。

途中いた森メンバーがご持参して下さいました油絞り機を使用して菜種の油絞りをチャレンジしてみたのですが、

うまく油を絞ることは出来ませんでした。油の出やすい種子を使用すると良いかもとまたぜひチャレンジしたいです。



みつろう作りはザルにキッチンペーパーを敷き、その中に砕いた蜂の巣を入れ下にボールを受けて蒸して抽出する

方法と鍋に湯を沸かしその中へ直接砕いた蜂の巣を入れて煮だす方法と2通り行いました。

抽出した液体を少し冷ましてから牛乳パックへ入れ、冷やしみつろうを作りました。

時間の関係上、本日の作業はここまでとなりました。

ご参加下さりました皆様、寒い中ありがとうございました。

【2月の作業予定について】 作業時間 9時～11時

火曜作業日：6日、13日、20日、27日

土曜作業日：17日（10時半～12時）、24日（防災イベント）を予定しております。

※雨天時の作業はありませんので、ご注意ください。

いただきますの森の活動に興味のある方はぜひ下記までお気軽にお問合せ下さい。

メールアドレス：[kunitachi.itamori@gmail.com](mailto:kunitachi.itamori@gmail.com)

（文責：いただきますの森 プロジェクト 前川）